

懐かしい仲間

東京。佐藤光一は高校時代のバスケットボール部の同窓会に参加している。光一の出身高校はバスケットボールの全国大会に出場したこともある強豪校。光一の同窓生30人ほどが居酒屋に集まっている。

(光一は席に着くと、隣に座っていた須田と話す)

須田: 佐藤, おまえ全然変わんないね。

光一: そうかー? 高校卒業してからもう, 24年経ってんだぞ。

須田: おまえの顔を見てると, まだ最近のことみたいな気がするよ。40代になったなんて信じられん。

光一: あのころは, 毎日死ぬほど練習してたもんな。毎日毎日, 同じメンバーでさ。

須田: そうそう。おれなんか部活に熱中し過ぎて, 親も「大学受験はどうするんだ!」とか怒っちゃってさあ。

光一: でも, ちゃんと大学にも入ったし, インターハイにも出場できたじゃないか。

須田: まあ, 結果的にはね。でも, 自分が高校生の親になってみると, やっぱり心配になるよ。部活ばかりやって, 勉強大丈夫かなあって。

光一: えっ, おまえのどこ, もう高校生なの?

須田: ああ。高校1年生で, なんとバスケ部に入ったんだよ。

光一: そうかー。親父の背中を追ってるわけだ。血は争えんな。

須田: まあな。おまえのほうは?

光一: 娘が今年小学校に入ったよ。

須田: 小学1年生か。かわいいだろう。

光一: いやあ, 自分でも親ばかだと思うけど, かわいいよ。

(インターハイ出場の時の話になって)

須田: 今でも忘れられないよ。おまえのブザービート。あれのおかげでインターハイに出場できたんだからな。

光一: シュートのおかげじゃないよ。あれは, ボールをパスしてくれたおまえのおかげ。

須田: 何回この話をしても, これだもんな。じゃあ, おまえとおれのチームワークで, ということにしておくか。



新出語彙1

きょうごう (強豪) [名] 强手; 实力强大

きょうごうこう (強豪校) [名] 强校, 实力强的学校

どうそうせい (同窓生) [名] 同学, 同窗

すだ (須田) [专] 须田

ねっちゅうする (熱中〜) [名・サ变自] 热衷, 专心致志

インターハイ [专] 全国高中综合体育大赛

けっかてき (結果的) [形2] 结果上

ところ [名] 地方; “ところ”的缩略形式

バスケ [名] 篮球; “バスケットボール”的缩略形式

おやじ (親父) [名] 父亲, 爸爸, 老头子

せなか (背中) [名] 背后; 脊背, 脊梁

ち (血) [名] 血缘, 血统; 血, 血液

あらそう (争う) [动1他] 争辩, 争论; 争夺; 斗争

おやばか (親ばか) [名] 溺爱子女的父母

ブザービート [名] 压哨球

ボール [名] 球, 球状物

パスする [名・サ变他] 传递, 传送

チームワーク [名] 合作, 协作

ちはあらそえない (血は争えない) 龙生龙, 凤生凤

~ばかり 净~, 光~, 只是~

one point
ワンポイント

“信じられん”与“争えん”

须田说的“いやあ, みんな40代になったなんて信じられん。”中的“信じられん”与光一说的“血は争えんな”中的“争えん”,二者都是可能形式的否定,意思分别与“信じられない”“争えない”相同。这种“~ない”变成“~ん”的用法几乎适用于所有动词,例如“見えない”“行けない”“飲めない”就可以分别变为“見えん”“行けん”“飲めん”。此外,“分かる”的否定形式“分からない”有时也可以使用“分からん”的形式。

否定形式“~ない”在口语中被说成“~ん”的现象,在中部以西的地区广泛存在,但用在标准话的会话中,则具有男性的特点。

学校生活 ～部活動～

これは、ある高等学校のホームページに掲載されている部活動案内の一部である。

部活動案内

当校の部活動には、体育系と文化系があり、自分の個性と興味に合わせて活動できます。

■体育系

体育系の部活動は、歴史と伝統に基づき、「文武両道」の精神を受け継ぎながら活動しています。



部活動	活動紹介
硬式野球	甲子園出場は春 15 回、夏 21 回を数えます。全国制覇を目指して日々厳しい練習に取り組んでいます。
バスケットボール	インターハイ出場経験 22 回。NBA で活躍中の田端健太も本校のバスケ部出身です。
剣道	当校創立以来、100 年もの歴史があります。コーチの熱心な指導のもと、稽古に励んでいます。

■文化系

文化系の部活動は、芸術、文化、学術などの分野があり、レベルの高い活動を行っています。



部活動	活動紹介
吹奏楽	2011 年、全日本吹奏楽コンクール高校の部、銀賞受賞。野球部の応援や定期演奏会など、幅広く活動しています。
書道	第 19 回国際高校生選抜書展（通称「書の甲子園」）団体の部、準優勝。毛筆・硬筆・かなの練習に励み、毎月展覧会に出品しています。

第2単元

日本のほとんどの中学校や高等学校には、左のような部活動があり、体育系から文化系までさまざまな種類がそろっている。

部活動（部活）とは、放課後に行う教科外活動のことをいう。生徒は能力に関係なく自分の個性と興味に合わせて部活を選び、それぞれの部活に加入する生徒たちが自主的に活動している。

ただし、部活加入の有無は、各学校の教育方針や校風によって異なる。したがって、例えば、文武両道をうたう学校において、部活が積極的に行われている所がある一方で、高校の夜間学校など多様な学校生活を擁護する学校において、部活があまり積極的に行われていない所もある。しかし、ほとんどの学校では、仲間との協調性や利己心の抑制を学び、心身ともに成長すると考え、部活動を推奨している。このため、多くの生徒が部活に加入し、月・火・水・金は部活、木・土は塾といったように、学校生活を満喫している。

高校生の部活動で特に有名なのは、毎年、春と夏に行われる高校野球（全国高等学校野球選手権大会）の全国大会だ。毎回、兵庫県にある「阪神甲子園球場」で行われるため、通称「甲子園」と呼ばれている。全試合がテレビとラジオで放送され、日本で知らない者はいないといってもいいほどだ。

高校野球の中でも、「夏の甲子園」は注目度が高い。地方予選、全国大会ともにトーナメント戦で、一敗も許されない。球児たちは当然、これまでの厳しい練習で培ってきた技と精神力と運のすべてを賭けて、これに挑んでいる。

甲子園に出場することは、すべての高校球児の夢であり、また地域住民の夢でもある。バスを借りきって「甲子園観戦ツアー」を組んで応援に行ったり、母校の甲子園出場が決まれば、応援に行かないまでも、寄付などをして支援する人も多い。高校球児が繰り広げる筋書きのないドラマに、それぞれの夢を託して、日本中が選手の一挙手一投足に注目しているといっても過言ではない。



阪神甲子園球場

この「甲子園」という言葉は、ほかの部活の全国大会の別称として使われることもある。例えば、吹奏楽の全国大会は、東京の杉並区にある「普門館」という会場で行われているが、この普門館は「吹奏楽の甲子園」と呼ばれている。あえて「甲子園」という言葉を使うことで、若者が情熱をかけて奮闘する姿を想起させるのである。同大会を「普門館」と言うこともあるが、この言い方も「甲子園」に由来しているといえるだろう。このほか、「書の甲子園」「まんが甲子園」など、さまざまな全国大会がある。

高校野球以外の競技で、「甲子園」と並ぶ大きな全国大会というと、インターハイ(全国高等学校総合体育大会)が挙げられる。出場の条件は、種目によって異なるが、県大会、地区予選を順次規定以上の成績で勝ち抜かなければならない。種目は陸上競技、体操、ラグビー、水泳、スキーなど30数種目に及ぶ。

中学・高校生活の中で打ち込んできた競技を卒業後も継続し、プロやアマチュアという立場で活躍できる人は一握りに過ぎない。しかし、部活を通じて一生涯の友人を得ることができたり、就職活動で、厳しい集団生活の中で培ってきた精神力を積極的にアピールすることができる。部活は、日本の学校生活において、子供たちが体力・精神力を養うかけがえのない場になっているといえる。

新出語彙2

ぶがっどう (部活動) [名] 课外社団活動
どうこう (当校) [名] 我校, 该校
たいいく (体育) [名] 体育
ぶんぶりょうどう (文武両道) [名] 文武双全
こうしきやきゅう (硬式野球) [名] 硬式棒球
こうしえん (甲子園) [专] 甲子園
ぜんこくせいはい (全国制覇) [名] 全国冠军
エヌビーイー (NBA) [专] 美国篮球职业联赛
たばたげんた (田端健太) [专] 田端健太
ほんこう (本校) [名] 本校
げんどう (剣道) [名] 剣道
げいこ (稽古) [名・サ変他] 练习, 训练, 学习
がくじゅつ (学术) [名] 学术
すいそうがく (吹奏楽) [名] 吹奏乐
こくさいこうこうせいせんぱつしよてん (国際高校生選抜書展) [专] 国际高中生书法选拔展
しよのこうしえん (書の甲子園) [专] 书法甲子園

つうしょう (通称) [名] 通称; 俗称
だんたい (団体) [名] 团体
もうひつ (毛筆) [名] 毛笔
こうひつ (硬筆) [名] 硬笔
かな [名] 假名
しゅっぴんする (出品~) [名・サ変自他] 展出作品
ほうかご (放課後) [名] 放学后
きょうか (教科) [名] 教授课程, 教授科目
じしゅてき (自主的) [形2] 自主的
うむ (有無) [名] 有无
こうふう (校風) [名] 校风
うたう [动1他] 强调, 主张; 讴歌, 歌颂
やかんがっこう (夜間学校) [名] 夜校
ようごする (擁護~) [名・サ変他] 拥护
りごしん (利己心) [名] 私心, 自私自利
よくせい (抑制) [名・サ変他] 抑制, 制止

じんしん (心身) [名] 身心
すいしょうする (推奨~) [名・サ変他] 推荐, 提倡
まんきつする (満喫~) [名・サ変他] 饱尝, 吃足
こうこうやきゅう (高校野球) [专] 高中棒球
ぜんこくこうとうがっこうやきゅうせんしゅけんたいかい (全国高等学校野球選手権大会) [专] 全国高中棒球选拔赛
ぜんこくたいかい (全国大会) [专] 全国大赛
ひょうご (兵庫) [专] 兵庫
はんしんこうしえんきゅうじょう (阪神甲子園球場) [专] 阪神甲子園球場
よせん (予選) [名] 预选
トーナメントせん (~戦) [名] 淘汰赛
きゅうじ (球児) [名] 青少年球员
つちかう (培う) [动1他] 培养
わざ (技) [名] 技能, 本领
かける (賭ける) [动2他] 拼(命), 不惜; 打赌
いどむ (挑む) [动1他] 挑战; 征服
かりきる (借りきる) [动1他] 包租, 全部租下
かんせん (観戦) [名・サ変他] 观战, 观看比赛
ぼこう (母校) [名] 母校
すじがき (筋書き) [名] 情节, 概要; 节目表
たくす (託す) [动1他] 托, 托付, 委托
いっきよしゅいつどうそく (一挙手一投足) [名] 一挙手一投足
べっしょう (別称) [名] 别称
すぎなみく (杉並区) [专] 杉井区
ふもんかん (普門館) [专] 普門館
じょうねつ (情熱) [名] 热情
ふんとうする (奮闘~) [名・サ変自] 奋战, 奋斗
ぞうきする (想起~) [名・サ変他] 想起, 联想到
ぜんこくこうとうがっこうそうごうたいいくたいかい (全国高等学校総合体育大会) [专] 全国高中综合体育大赛
そうごう (総合) [名] 综合

しゅもく (種目) [名] 项目
じゅんじ (順次) [副] 依次, 顺次; 逐渐
かちぬく (勝ち抜く) [动1自] 完全取胜
りくじょうきょうぎ (陸上競技) [名] 田径赛
ラグビー [名] 橄榄球
うちこむ (打ち込む) [动1他] 热衷, 迷恋; 打进
アマチュア [名] 业余爱好者
ひどにぎり (一握り) [名] 一把, 少量
いっしょうがい (一生涯) [名] 终身, 一生
やしなう (養う) [动1他] 培养, 养成; 养育
ゆめをたくす (夢を託す) 寄托梦想
じょうねつをかける (情熱をかける) 倾注热情
かけがえのない 不可替代的
準~ 准~
~外 ~外
~度 ~程度
~敗 ~败

解説

1. 课文特点 [网文]

本课由互联网网页和说明文构成。网络文章简称“网文”，它既有用敬体写成的也有用简体写成的。政府机构、学校、公司等开设的网站多采用敬体，而新闻报道等多采用简体。

■当校の部活動には、**体育₂系**と**文化₂系**があり、自分の個性と興味に合わせて活動できます。

2. ~系

“名词+系”表示具有同一性质的集合体。课文中的“体育系”“文化系”分别表示“体育领域”和“文艺领域”的意思。“~系”的词语举例如下：

~系	例句
ぶんけい ぶんかけい 文系, 文科系 (文科)	姉は 文系 の大学に進んだ。(姐姐上了文科类大学。)
りけい りかけい 理系, 理科系 (理科)	理系 の教科が苦手だ。(不擅长理科类的课程。)
たいようけい 太陽系 (太阳系)	地球は 太陽系 に属している。(地球属于太阳系。)
せいたいけい 生態系 (生态系统)	地球の 生態系 が崩れつつある。(地球的生态系统正在崩溃。)
しんけいけい 神経系 (神经系统)	神経系 の病気を患っている。(患了神经系统方面的疾病。)
がいしけい 外資系 (外资)	外資系 の企業で働きたい。(想在外资企业工作。)
にっけい 日系 (日本血统、日资)	祖父は 日系 のアメリカ人だ。(祖父是日裔美国人。)
あじあけい アジア系 (亚洲血统)	この地域は アジア系 の民族が多い。(这个地区亚裔民族较多。)

还有一些从“~系”派生出来的词语。例如，“ビジュアル系(视觉系)”表示衣着、化妆、发型等特点突出或注重外表美；“いやし系(治愈系)”表示具有调适情绪的氛围或特征；“体育会系(体育会系)”表示具有重视长幼顺序、等级观念或精神力量的特征。

- ▶ 最近は**ビジュアル系**のバンドが人気がある。(近来视觉系的乐队很受欢迎。)
- ▶ わたしは**いやし系**の音楽が好きだ。(我喜欢治愈系的音乐。)
- ▶ 学生の中には、**体育会系**の気風を嫌う者もいる。

(在学生当中也有讨厌体育会系风气的人。)

■**体育系**の部活動は、歴史と伝統に基づき、「**文武両道**」の精神を受け継ぎながら活動しています。

3. 文武両道

“文”指学问，“武”指武艺，“文武両道”表示学问和武艺两方面。多使用“文武両道

に秀でる(文武双全)”的表达方式。课文中的例子是说，参加体育领域活动的学生不仅练武(指体育)，在文(学习)的方面也很努力。

- ▶ 歴史上、**文武両道**に秀でた武将はだれだろう。(历史上，文武双全的武将是谁呢?)

■**甲子園出場**は春15回、夏21回₄を数えます。

4. ~を数える

“~を数える”的意思是“合计数量为……”，主要用于强调数量之多。

- ▶ 現在の**本大学**の学生数は3万人を数える。(目前本校学生人数达3万人。)
- ▶ 予想をはるかに超え、応募者は10万人を数えた。(报名人数远超预期，达10万人。)

■**全国制覇**を目指して日々厳しい練習に**取り組んでいます**。

■**コーチ**の熱心な指導のもと、**稽古**に**励んでいます**。

5. 全国制覇

“制覇”“制覇する”的意思相当于“夺冠”或“夺取冠军”。“全国制覇”的意思是“在日本全国夺取第一名”。

- ▶ わたしの母校の野球部は、2年連続で**全国制覇**を成し遂げた。
(我母校的棒球队连续两年夺得全国冠军。)
- ▶ **全国大会**を**制覇**することが目標だ。(目标是在全国大赛上夺冠。)

6. “取り組む”和“励む”

“取り組む”以“~に取り組む”的形式使用，表示“为了实现心中的目标而努力奋斗”。

- ▶ 山下教授は、若いころから、**がん**の**治療薬**の**開発**に**取り組んでいる**。
(山下教授从年轻时起就致力于抗癌药物的开发。)

“励む”的意思与“取り組む”相似，同样与助词“に”搭配，采用“~に励む”的形式。

- ▶ この高校は**全寮制**で、**全国**から集まった**優秀な生徒**たちが、日夜、**学業**に**励んでいる**。
(这所高中是寄宿制，来自全国各地的优秀学子夜以继日地刻苦学习。)

如果把“~に取り組む”与“~に励む”作比较，对于“がんの治療薬の開発”等个别的目标通常使用“~に取り組む”，而“練習”“稽古”“学業”等一般性较高的词，“~に取り組む”与“~に励む”二者均可使用，但是“~に励む”的书面化程度更高。

7. 稽古

“稽古”的意思是“练习”，主要与以下词语一同使用。

踊り (舞蹈)	がっき 楽器 (乐器)	
けんどう 剣道 (剑道)	じゅうどう 柔道 (柔道)	
さどう 茶道 (茶道)	かどう 華道 (花道)	しょどう 書道 (书法)

以“～の稽古”“～の稽古をする”的形式使用，主要用于传统演艺、武术等的练习，也用于“ピアノ”“バイオリン”等。

此外，还有“稽古事”一词，表示演艺，但不包括武术。

- ▶ 先月から柔道の稽古を始めたばかりだ。(我从上个月刚刚开始练习柔道。)
- ▶ 土曜日の午後は、バイオリンの稽古がある。(星期六的下午我得去学小提琴。)
- ▶ お子さまは何かお稽古事をしていच्छいますか。(您的孩子在学些什么才艺吗?)

■生徒は能力。に関係なく自分の個性と興味に合わせて部活を選び、…

8. ～に関係なく

“A+に関係なく+B”表示“A对B的实现没有影响”。A为名词。

- ▶ 弊社では、経験の有無に関係なく、やる気のある人材を採用することになっている。
(本公司的方针是录用有干劲的人材，有无工作经验都没有关系。)
- ▶ この会社は、年齢に関係なく、実績次第で出世することが可能だ。
(在这家公司，能否获得提升与年龄无关，是依据工作业绩而定。)

■全試合がテレビとラジオで放送され、日本で知らない者はいないといってもいいほどだ。

9. 知らない者はいない

“否定表达+名词+否定表达”是双重否定，表示肯定的意思。“知らない者はいない”意思是“谁都知道”。

- ▶ 彼に解けない数学の問題はない。(没有他解不了的数学题。)
- ▶ 小田さんがお酒を飲まない日はない。(小田没有一天不喝酒。)

■地方予選、全国大会ともにトーナメント戦で、一敗も許されない。

10. ～も～ない

“表示数量少的词语+も”后续否定表达，表示全面否定(□初级第17课)。

- ▶ 1人も来なかった。(一个人也没来。)
- ▶ 胃の手術をしたので、食事を一口も食べることができない。
(因为做了胃部手术，饭菜一口也不能吃。)

■甲子園に出場することは、すべての高校球児の夢11であり、11また地域住民の夢11でもある。

11. ～であり、また～でもある

“～であり、また～でもある”相当于汉语“既……，又……”“既……，也……”，还可以用“～でもあり、また～でもある”的形式。“また”也可以省略。

- ▶ わたしの仕事は広告の言葉を考えることであるが、広告の言葉は、短くて人の心に

残るものでなければならない。そこがおもしろいところでもあり、また難しいところでもある。(我的工作创作广告词。广告词必须短小精悍、深入人心。这点既有意思，又很难。)

“～であり、～でもある”主要用于书面语。口语中使用“～でもありますし、～でもあります”的形式。

- ▶ わたしが毎日ジョギングで通勤しているのは、交通費を節約するためでもありますし、また健康のためでもあります。(我每天跑步上班，既为了节省交通费，也为了健康。)

■応援に行かないまでも、寄付などをして支援する人も多い。

12. ～ないまでも、～

“～ないまでも、～”相当于汉语的“即使不……，也……”。

- ▶ 空港まで迎えに行かないまでも、ホテルに着いたら会いに行こうと思っている。
(即使不去机场迎接，也想在你抵达宾馆后前去拜访。)
- ▶ 全員とはいえないまでも、ほとんどの人はわたしの意見に賛成していた。
(即使不能说是全部，也是绝大部分人都赞同我的意见。)

拓展

对比表达

●～というより(□中级第20课)

“名词+というより”“小句(简体形式)+というより”意思是“比起……更确切地说……”。

- ▶ 学問というより部活動がやりたくて大学に通っている。
(比起学问，更确切地说是因为想参加兴趣小组活动才上大学的。)

●～の代わりに/～に代わって(□中级第8课)

“名词+の代わりに”“名词+に代わって”意思是“与……相抵”。

- ▶ 新聞の代わりにインターネットでニュースを読む。
(不读报纸，而代之以互联网获取新闻。)
- ▶ 母に代わって姉が家事を行っている。(姐姐代替妈妈做家务。)

●～に反して(□中级第28课)

“名词+に反して”“小句(简体形式)+に反して”意思是“与……相反”。

- ▶ 期待に反して、日本チームは初戦で敗れた。
(与人们的期望相反，日本队初战即告失利。)

●～にひきかえ

“名词+にひきかえ”“小句(简体形式)+にひきかえ”意思是“与……完全不同”。

- ▶ 兄にひきかえ、弟はスポーツに全く興味がない。
(与哥哥不同，弟弟对体育完全没有兴趣。)

■¹³あえて「甲子園」という言葉を使うことで、若者が情熱をかけて奮闘する姿を想起させるのである。

13. あえて

“あえて”的意思是“不顾困难而有意地”“刻意地”。多与“苦言を呈する(进忠言, 提忠告)”“危険を冒す(冒险)”一同使用。课文中的意思是“通常可以不用‘甲子園’这个词, 而故意使用……”。

- ▶ 本校の生徒の成績はとてもいいので、文句はない。ただ、あえて苦言を呈するなら、もっと自分の意見を持ってほしい。(本校学生的学习成绩十分优秀, 我对此非常满意。只是, 如果一定要说缺点的话, 我希望你们要有更多自己的主张。)
- ▶ 目的地までのルートはいくつかあるが、トレーニングが目的の登山だったので、あえて危険な道を選んだ。(有几条路径都可以到达目的地, 但因为是训练为目的的登山, 所以刻意选择了一条危险的路径。)

■同大会を「普門館」と言うこともあるが、この言い方も「甲子園」¹⁴に由来しているといえるだろう。

14. ～に由来している

“由来”除了可以使用“～由来の～”(□□高级第1课)的形式, 还可以作为动词使用“由来する”的形式, 意思是“源自……”。在句尾使用“～に由来している”或“～に由来する”的形式; 在名词前使用“～に由来する”或“～に由来した”的形式。

- ▶ その会社の社名は創業者の名前に由来している。
(那家公司的名称源自其创始人的名字。)
- ▶ 「人間万事塞翁が馬」は、人生においては幸福と不幸を予測することが難しいということを表しているが、中国の古典に由来することわざである。(“人間万事塞翁が馬(塞翁失马, 焉知非福)”这则谚语源自中国的古籍, 表示预测人生的祸福是困难的。)

■高校野球以外の競技で、「甲子園」¹⁵と並ぶ大きな全国大会という、インターハイ(全国高等学校総合体育大会)が挙げられる。

15. ～と並ぶ～

“～と並ぶ～”“～と並んで～”的意思相当于“与……比肩”。前面列举比较的对象, 后面表明比较的内容。

- ▶ 中国は、アメリカ、ロシアと並ぶ大国である。
(中国是与美国、俄罗斯比肩的大国。)
 - ▶ 日本では、野球と並んでサッカーも人気がある。
(在日本, 与棒球同样很受欢迎的还有足球。)
- 上面例句中的“～と並ぶ～”可以替换为“～に匹敵する～”。
- ▶ 中国は、アメリカ、ロシアに匹敵する大国である。
(中国是与美国、俄罗斯匹敌的大国。)

■出場の条件は、種目によって異なるが、県大会、地区予選を順次規定以上の成績で¹⁶勝ち抜かなければならない。

16. ～抜く

“动词ます形去掉‘ます’+抜く”有两个意思: ①表示“……到底”; ②表示“彻底……”“极其……”。“抜く”表示哪个意思由其前接动词的意义决定。课文中的“勝ち抜く”的意义是①。“抜く”与“考える”“苦しむ”“耐える”“戦う”等动词结合, 用于表示“需要克服难关或必须十分努力”这样的场合。

- ▶ そのランナーは、足を痛めながらも、42.195 kmを走り抜いた。[①]
(那位运动员虽然脚受了伤, 仍坚持跑完了42.195千米。)
- ▶ 地震に襲われた悲しみに耐え抜いて、人々はようやく平穏な生活を取り戻した。[①]
(人们忍着遭受地震袭击后的悲痛, 逐渐恢复了平静的生活。)
- ▶ 彼は借金で苦しみ抜いたあげく、とうとう夜逃げしてしまった。[②]
(他因借债而苦恼不堪, 最后终于乘夜逃跑了。)
- ▶ 会社は資金調達に困り抜いて、箱根の山荘を売却してしまった。[②]
(公司受困于资金筹措, 卖掉了箱根的别墅。)

“～きる”(□□高级第6课)也表示同样的意思。但是“きる”前接“食べる”“読む”“澄む”等动词, 表示“程度达到了最终的阶段”。因此, 可以说“10分で短編を読みきる(用10分钟读完了短篇)”, 而一般不说“10分で短編を読み抜く”。

■中学・高校生活の中で¹⁷打ち込んできた競技を卒業後も継続し、プロやアマチュアという立場で活躍できる人は一握りに過ぎない。

17. ～込む

“动词ます形去掉‘ます’+込む”一般有4个意思: ①动作者本人“进入”(中心动词为自动词)(□□中级第17课); ②作为动作的结果“进入”(中心动词为他动词)(□□中级第17课); ③充分进行; ④保持状态。

- ▶ 窓を開けたら、突然、ハチが飛び込んできた。[①](一打开窗户, 野蜂突然飞了进来。)
- ▶ あまり詰め込み過ぎると、袋が破れてしまう。[②](塞得过满会把袋子撑破。)
- ▶ シチューは、じっくり煮込んだほうがおいしい。[③]
(做西式浓汤要慢慢炖透了才好吃。)

- ▶ 税金の値上げに反対して、市民グループが国会議事堂の前に座り込んでいる。[④]
(为了反对增税, 市民团体在国会议事厅前静坐。)

课文中的“打ち込む”表示“做某事很投入”, 如按以上“込む”的分类标准则与③类似, 但最好把“打ち込む”作为一个单词来理解。“打ち込む”的对象以“に”来表示, 多用作褒义。

- ▶ 彼は発展途上国の人々の医療支援の仕事に打ち込んでいる。
(他致力于为发展中国家的人们提供医疗援助的工作。)
- “打ち込む”中的“込む”作为义项②的用法, 有如下用例:

▶ 川の氾濫を防ぐために、大きな杭を川岸に沿って打ち込んだ。
(为防止河水泛滥, 在沿河两岸打下了粗壮の木桩。)

▶ 1日中パソコンで注文書を打ち込んでいるので、目がとても疲れる。
(一整天都在往电脑里输入订货单, 眼睛十分疲劳。)

■部活は、日本の学校生活において、子供たちが体力・精神力を養う、かけがえのない場になっているといえる。

18. かけがえのない

“かけがえ”的意思是“替换的东西”。“かけがえのない”表示没有可替换的东西, 引申为“无可替代”“唯一的”“十分宝贵的”。

▶ あの警察官は、かけがえのない命を犠牲にして、市民を事故から守った。
(那位警察牺牲了自己的宝贵生命以保护市民免于事故。)

▶ 子供はかけがえのないものだから大切に育ててほしい。
(孩子是无可替代的, 希望你好好养育。)

新出語彙3

- ぶんけい (文系) [名] 文科, 文科类
- ぶんか (文科) [名] 文科
- りけい (理系) [名] 理科, 理科类
- りか (理科) [名] 理科
- ぞくする (属~) [名・サ変自] 属于, 从属
- せいたい (生態) [名] 生态
- しんけい (神経) [名] 神经
- わずらう (患う) [动1他] 患病, 生病; 苦恼
- がいし (外資) [名] 外资
- ビジュアル [形2] 视觉的
- たいいくかいけい (体育会系) [名] 体育领域
- きふう (気風) [名] 风气, 风尚; 气质, 气派
- ぶ (武) [名] 武艺
- ひいでる (秀でる) [动2自] 擅长, 优秀
- ぶしょう (武将) [名] 武将
- せいは (制覇) [名・サ変他] 夺得冠军; 称霸
- れんぞく (連続) [名・サ变自他] 连续, 接连
- なしとげる (成し遂げる) [动2他] 达到, 完成
- がん [名] 癌症
- ぜんりょうせい (全寮制) [名] 寄宿制
- にちや (日夜) [名] 昼夜; 每天, 经常不断
- がくぎょう (学業) [名] 学业
- ざどう (茶道) [名] 茶道
- がどう (華道) [名] 花道, 日本式插花术
- けいこごと (稽古事) [名] 学艺
- おこさま (お子さま) [名] 您的孩子
- じっせき (実績) [名] 业绩, 实绩
- おだ (小田) [专] 小田
- がくもん (学問) [名] 学问; 学业
- しょせん (初戦) [名] 初战
- やぶれる (敗れる) [动2自] 败北, 告负, 战败
- くげん (苦言) [名] 忠言, 忠告
- ていずる (呈する) [名・サ变他] 呈递, 提, 进
- おかす (冒す) [动1他] 冒, 不顾
- しゃめい (社名) [名] 公司名, 社名

- こうふく (幸福) [名・形2] 幸福
- ふこう (不幸) [名・形2] 不幸
- ひつてきする (匹敵~) [名・サ变自] 匹敌, 比得上
- いためる (痛める) [动2他] 使损伤; 使痛苦
- おそう (襲う) [动1他] 袭击, 侵袭
- へいおん (平穩) [形2] 平静, 安稳
- とりもどす (取り戻す) [动1他] 恢复, 挽回; 取回
- よにげする (夜逃げ~) [名・サ变自] 夜里逃跑
- ちようたつ (調達) [名・サ变他] 筹措, 筹备
- さんそう (山荘) [名] 别墅
- ばいきやくする (売却~) [名・サ变他] 卖掉, 出售
- ハチ [名] 蜂
- つめこむ (詰め込む) [动1他] 装进, 装入
- シチュー [名] 西式浓汤, 西式炖菜
- じっくり [副] 慢慢地, 踏实地
- こっかいぎじどう (国会議事堂) [专] 国会议事厅
- すわりこむ (座り込む) [动1自] 坐着不走
- はってんとじょうこく (発展途上国) [名] 发展中国家
- はんらん (氾濫) [名・サ变自] 泛滥
- くい (杭) [名] 桩子
- かわぎし (川岸) [名] 河岸, 河边
- ちゅうもんしょ (注文書) [名] 订货单
- かけがえ [名] 替换的东西, 代替的东西
- くげんをていずる (苦言を呈する) 进忠言, 提忠告
- きけんをおかす (危険を冒す) 冒险
- にんげんばんじさいおうがうま (人間万事塞翁が馬) 塞翁失马, 焉知非福; 人间万事塞翁马
- ~薬 ~药

練習

1. 本文を読んで以下の質問に答えなさい。

- (1) 「部活動」とは何ですか。下線部に適切な言葉を入れなさい。
部活動とは、_____のことである。
- (2) 各学校が部活動を推奨する理由として挙げているのはどのようなことですか。
- (3) 「これに挑んでいる」(p115, 19行目)の「これ」とは何ですか。
- (4) 日本人が甲子園での戦いに注目し、応援しようという気持ちが湧くのはなぜですか。
本文中の言葉を使って書きなさい。
- (5) 「甲子園」という言葉は野球以外、どのような時に使われますか。
- (6) 「同大会を『普門館』と言うこともあるが、この言い方も甲子園に由来している」(p116, 4行目)とは、具体的にどのようなことを言っているのか書きなさい。

2. () に当てはまる表現を □ から選び、文を完成しなさい。

- (1) 新監督 (), 映画の製作は着々と進んでいる。
□ のもと □ に基づいて □ に応じて □ に対応して
- (2) おじは自己主張が強い (), わがままな人といったほうがいい。
□ というより □ として □ はもちろん □ の代わりに
- (3) 物価の高い都市といえば、東京 () ニューヨークも挙げられる。
□ と比べて □ として □ と並んで □ に関係なく
- (4) この会社では国籍、性別、経歴 (), 社員を募集している。
□ に関係なく □ に関して □ にしろ □ に関わらず
- (5) お世話になったのだから、あいさつに行かないまでも、 () お礼状ぐらい書くべきだ。
□ どうしても □ せめて □ 必ず □ あくまで

3. 必要があれば、() の言葉を適切な形に変えて文を完成しなさい。

- (1) 黒澤明は、_____人がいないと言ってもいいほど有名な映画監督だ。(知る)
- (2) 子供が迷子になっているのに_____親はいない。(探す)
- (3) 今年の夏はかつて_____ほどの暑さだった。(ある)
- (4) 社長といっても、社員数人の小さな会社の代表に_____。(すぎる)
- (5) 骨を折った経験がある人は分かると思うが、_____ほど痛いものだ。(泣く)

4. 本文を参考にして、() に適切な動詞を入れ、文章を完成しなさい。

山田さんは高校時代、自分がかねえられなかった甲子園出場という夢を息子に
 (①) そうと、子供に「球児」という名前をつけた。球児君は現在16歳、甲子園出場6回を (②) 名門阪神学園野球部でピッチャーをしている。甲子園を (③) て、厳しい練習に (④) いるが、勉強との両立は難しいようだ。でも、そんな様子を見て、山田さんは高校生活を (⑤) している息子が少しうらやましい。そして、若い時に1つのことに情熱を (⑥) られるということが、どんなに幸せなことだろうと思っている。

5. () に当てはまる動詞を □ から選び、複合動詞を完成しなさい。

- (1) アイデアを生み () (2) 駅で待ち ()
- (3) 伝統を受け () (4) 3試合を勝ち ()
- (5) 時代が移り () (6) 難問に取り ()
- (7) 答案を見 () (8) 練習に打ち ()

込む	変わる	抜く	合わせる	継ぐ
出る	直す	組む	出す	かける

6. 部活の代表が新入生に部活の説明をしています。その説明を聞いて、何の部活であるか、①~③の中から部活名を選び書きなさい。また、それぞれの質問に答えなさい。

- (1) 部活名: _____
質問: 女子の仕事は何ですか。
- (2) 部活名: _____
質問: この人は、部活を通して何ができるかもしれないと言っていますか。
- (3) 部活名: _____
質問: なぜラケットとボールをすぐには買わなくてよいのでしょうか。

7. 必要があれば、下線に入る言葉を適切な形に変えて、録音を聞きながら会話の練習をしなさい。

- (1) (旅行などの準備をしている人に)
甲: 旅行の準備は大丈夫?
乙: 薬も入れたし、パスポートも入れたし、大丈夫。
① プレゼン/パソコンも用意する/サンプルも持つ
② 歓迎会/テーブルの席も決める/会費も集める

(2) (女性同士の会話。学生時代の友人と)

甲：卒業してから、もう10年ね。

乙：そんなに経ったのね。ついこの間のことみたい。

- ①ここに引っ越す ②この部署に来る ③先生がお辞めになる

(3) (会社の昼休みに)

甲：新聞で読んだんだけど、川口が引退するんだって。

乙：ええっ、川口が引退するなんて信じられない。まだ若いのに。

- ①外相が辞任する／代わったばかり
②日中商事が倒産するかもしれない／去年、藤本不動産を50億円で買収したばかり

8. 下線部を適切な形に直しなさい。

- あつ、あんな所に携帯電話が落ちてあります。
- このジュースは1日分のビタミンAが入って、健康的な飲み物だ。
- 昨日わたしが料理を作った時、大きな揺れがあって、慌てて火を消した。
- 日本に来るまで、流通関係の会社で働きました。
- 部屋の空気が悪くならないように、しばらく窓を開けてあった。
- 赤ちゃんの肌はつるつるしますが、わたしの肌はざらざらします。
- 子供のころ、わたしはみんなにずっと「りんごちゃん」と呼ばれました。
- 食欲があるのはいいが、最近だんだん太って困る。

9. 本文を参考に、日本の高校における部活動についてまとめた文を日本語に翻訳しなさい。

<日本の高校における部活動について>

- 日本高中的課外社団活動是指放学后的課外活動，學生們根據自己的個性和愛好自由選擇課外社団活動。課外社団活動有的有老師指導，但基本為自主活動。很多高中為了學生身心健康成長，提倡課外社団活動。
- “夏季甲子園”是高中棒球全國大賽，不僅高中生，學校所在地區的居民也都會前往助威。這期間隊員們的舉手投足都受到全日本的關注。
- 吹奏樂的全國大賽稱作“吹奏樂的甲子園”。特意使用“甲子園”這個詞，是為了同棒球一樣，展現年輕人激情奮戰的英姿。除此之外，還有如“書法甲子園”“漫畫甲子園”等等。
- 通過課外社団活動可以獲得終生的朋友，還可以把在集體生活中培養起來的精神力量應用於求職活動。課外社団活動在日本的學校生活中，已成為學生們培養身心健康的好去處。

<关键词>

展現英姿(姿を表現している) 應用在……(～に生かす)

新出語彙4

- ちやくちやくと(着々と) [副] 穩步順利地
 じこ(自己) [名] 自我
 けいれき(經歷) [名] 經歷, 來歷
 れいじょう(禮狀) [名] 感謝信
 くろさわあきら(黒澤明) [專] 黒澤明
 まいご(迷子) [名] 迷路的孩子, 走失的孩子
 すうにん(數人) [名] 數人, 幾人
 おる(折る) [動1他] 折, 弄斷
 かなえる(動2他) 實現; 滿足……的願望
 きゅうじ(球兒) [專] 球兒
 めいもん(名門) [名] 名門, 名校
 はんしんがくえん(阪神學園) [專] 阪神學園
 りょうりつ(兩立) [名・サ變自] 兩立, 兼顧
 なんもん(難問) [名] 難題, 難問題
 つぐ(繼ぐ) [動1他] 繼承; 連接, 接上
 かわぐち(川口) [專] 川口
 いんたいする(引退～) [名・サ變自] 引退, 退職
 がいしょう(外相) [名] 外相, 外長
 じにんする(辭任～) [名・サ變自他] 辭職, 辭任
 ふじもとふどうさん(藤本不動産) [專] 藤本不動産
 ばいしゅうする(買収～) [名・サ變他] 收購, 購入
 ビタミンE(～A) [名] 維生素A
 けんこうてき(健康的) [形2] 健康的
 りゅうつう(流通) [名・サ變自] 流通
 りんごちゃん [專] 小蘋果

【聴解】

- こくぎ(国技) [名] 国技
 がっしゅく(合宿) [名・サ變自] 集训, 共同寄宿
 ぺろりと [副] 很快吃完
 はだか(裸) [名] 赤裸, 裸體
 ぶつかりあう(ぶつかり合う) [動1自] 互相碰撞
 マネージャー [名] 管理者; 經理
 どすこい [叹] 嗨哟, 哎哟(吟唱相扑甚句时, 周圍其他力士在途中以及最后所唱和的词)
 つくりだす(作り出す) [動1他] 做出; 开始做
 わかちあう(分かち合う) [動1他] 共同分享, 共同分担
 わがこう(我が校) [名] 我校
 ぶいん(部員) [名] 組員, 俱樂部成員
 ふだん(普段) [名] 平时, 平素
 コート [名] (网球、篮球、排球等) 球場
 副～ 副～